

おさか労連

第330号 (毎月10日発行)
2016年9月10日

発行所 全大阪労働組合総連合
発行人 川辺 和宏
編集人 西野 宏一

一部10円 組合員の購読料は組合費に含まれていません
1993年6月22日第三種郵便物認可

大阪労連のホームページ <http://www.osaka-rouren.gr.jp> E-mail: info@osaka-rouren.gr.jp

全大阪労働組合総連合機関紙 〒530-0034 大阪市北区錦町2-2
国会会館1F ☎06-6353-6421

秋の仲間づくりスタート宣伝

10月3日(月)8:15~ なんば、天王寺

第20回パート・非常勤・ヘルパー・派遣労働者のつどい

11月6日(日)13:00~ 西成区民センター

2017年国民春闘討論集会

11月26日(土)~27日(日) 和歌山県加太「シーサイド加太海月」

告知板

大阪労連 第51回定期大会

大阪労連は9月3日(土)中央区民センターにて、第51回定期大会を開催し代議員からの活発な討論で大会方針をさらに豊かなものとし、たたかう方針と新役員体制が確立しました。



ディーセント・ワーク、地域活性化、組織の拡大強化で未来を拓こう

安倍政権打倒！維新政治打破！許すな！改憲と戦争する国づくり

討論は、「2000万人署名宣伝行動を1年間で192回延べ669人(生協労連)、「組織拡大に全力をあげ、役員と組合員との対話を強化(国労大阪)、「要求実現のために立ち上がる若者が増えている(JMITU)、「地域労働運動に単産からの参加を(寝屋川)、「働くルール実現求める宣伝を15年間毎月実施(自治労連府職労)、「非正規労働者の

開会にあたって川辺議長は、「昨年の安保関連法のたたかいから広範な市民共同が前進し、大きな財産が築かれた。参議院選挙の結果、憲法改悪阻止のたたかい強化が求められている。世界で一番働きやすい国づくり・職場づくりに向け、地域活性化大運動を展開し、持続可能な地域循環型の経済社会を求め大きな共同の構築を上げよう。また維新政治打破は大阪における重要なたたかい。社会的な影響力ある組織建設にむけて奮闘しようと呼びかけました。

2017年度運動方針が全会一致で決定され、労働者・国民の願いに背く安倍内閣打倒、維新政治打破に向けた共同を前進させ、地域活性化大運動などを、すべての単産

23人が力強く発言
討論は、「2000万人署名宣伝行動を1年間で192回延べ669人(生協労連)、「組織拡大に全力をあげ、役員と組合員との対話を強化(国労大阪)、「要求実現のために立ち上がる若者が増えている(JMITU)、「地域労働運動に単産からの参加を(寝屋川)、「働くルール実現求める宣伝を15年間毎月実施(自治労連府職労)、「非正規労働者の

2017年度大阪労連役員体制

議長	川辺 和宏	大阪医労連	再	幹事	武田 裕司	全印総連大阪地連	再
副議長	秋山 民夫	自交総連大阪地連	//	//	竹村 博子	北区労連	新
//	荒田 功	大阪自治労連	//	//	辻 将城	国労大阪地区本部	再
//	金田 聖子	福保労大阪地本	新	//	土橋 豊	生協労連大阪府連	//
//	坂本 一朗	国労大阪地区本部	再	//	遠近 照雄	大阪労連	//
//	坂元 孝信	堺労連	//	//	中島 昌明	大阪医労連	//
//	染原 剛	大阪医労連	//	//	西口 亮	東大阪労連	新
//	田中 康寛	大阪教職員組合	//	//	庭和田裕之	自交総連大阪地連	再
//	舩田佳代子	大阪教職員組合	新	//	東中 貢	全国一般大阪府本	//
事務局長	菅 義人	生協労連大阪府連	再	//	東野 明治	枚方労連	//
事務局次長	嘉満 智子	大阪労連	新	//	久松 博行	JMITU大阪地本	//
//	小山 国治	大阪自治労連	再	//	日野 賢二	JMITU通信産業本部大阪支部	//
財政局長	宮崎 徹	化学一般関西地本	//	//	富士野三男	豊中労連	//
幹事	有田 洋明	大阪自治労連	//	//	藤原 邦昭	岸和田労連	//
//	池田 潔	大阪国公	//	//	前田 始彦	茨木労連	//
//	市本 逸也	大阪自治労連	//	//	前村 和弘	建交労大阪府本部	//
//	岩井 繁和	大阪私学教組	//	//	松島 照男	金融労連近畿地協	//
//	岩城 伸	生協労連大阪府連	//	//	松本 英児	生協労連大阪府連	新
//	奥田 竹子	福保労大阪地本	新	//	三崎 英規	年金者組合大阪府本	再
//	川崎 隆	大阪自治体労連	再	//	森田 敏明	郵政産業いわ大阪府協	//
//	小林 優	大阪教職員組合	//	//	山田 哲也	松原労連	新
//	志摩 毅	大阪教職員組合	//	会計監査	堀川 裕之	大阪国公	再
//	島村 一弘	福保労大阪地本	//	//	山崎 聡	大阪私学教組	新
//	白石 浩人	堺労連	//				

地域組織が総力をあげてたたかうことの決意を固めました。
来賓・メッセージ
来賓として、小田川議長、和全労連議長、全大阪消費者団体連絡会飯田秀男事務局長、日本共産党辰巳参議院議員から

退任される役員のみなさん

副議長	続 昌司 (福保労)
事務局次長	鈴木まさよ (大教組)
幹事	植松 栄次 (松原労連)
	大関 七郎 (八尾労連)
	大上 信子 (女性部)
	守山 禎三 (旭区労連)
	山村光太郎 (建交労府本部)
特別幹事	千葉 猛 (民放労連)
会計監査	吉野 康雄 (大私教)

ご挨拶をいただき、また府下自治体首長や府内外の多くの労働組合、団体メッセージが寄せられました。

ご苦労さまでした

国労大阪会館を
研修・学習会などにご利用ください
JR・天満駅 地下鉄・扇町駅 下車スグ
◆身障者用昇降機設置
お申し込みは ☎06(6354)0661
〒530-0034 大阪市北区錦町2-2

天満でとどけ
先日、神戸市内で開催している藤田嗣治展に行ってきました。藤田嗣治といえは、乳白色といわれる白色を基調とした絵画が有名です。そして、子ども・猫といった身近な物をモチーフとして描いています。しかし戦時中は従軍画家として戦地に赴き、多くの戦争絵画を描いています。藤田嗣治の代表的な、「アッツ島」の玉砕では、戦死した兵士が重なるように横たわり、残忍で悲惨な状況を臨場感たっぷりに描いています。この絵を見る限り、写実主義といった感があります。改憲反対の声を聞かない安倍政権。この絵画に描かれたように、残忍で悲惨な光景が、再び現実におこらないように平和憲法を守らなくてはなりません。(N)